


表彰区分	マロニエ建築賞 優良賞	
作品名	足利の家	
所在地	足利市元学町	
用途	一戸建て住宅	
建物概要	構造：W造	敷地面積：395.74 m <sup>2</sup>
	階数：地上2階	延べ面積：222.73 m <sup>2</sup>
設計者	東京都世田谷区玉川台 1-5-10 あか尾ビル 4F 株式会社 K+S アーキテクト	
施工者	群馬県前橋市上小出町 1-31-2 ジュネシオン小出 106 株式会社オムニバス	
講評	<p>足利市市街地にほど近い、閑静な住宅街に建つ戸建て住宅である。敷地は東側が道路に面し東西方向に長い矩形で、それに対しどのように内部空間を設定して日射をうまく導き、庭との関係を築くかが大きなテーマであると思われた。それに対して、南側から西側に取り巻くように設定された庭と、北東に緩やかにまとめられた建物が、多方向につながることで様々な場の変化をもたらしている。内部空間においては、若干レベルが下げられて親密感が演出されたリビングスペースを中心に、奥方向にはダイニング、キッチンが連続してつながり、上階に向かって吹き抜けを取り巻くように上昇していく階段を通じて個々のスペースにつながって、家全体が一体感をもった空間になっている。変形プランに対し、包み込むように切妻屋根に架けて、おおらかに一体感を強調している。街路に対して、建物の妻側に接続したガレージの屋根を大きく差し掛けて、通りから垣間見れる庭とともに、ゆったりとしたイメージをもたらしている。住まい手が生活に明確なイメージをもち、それに設計者が的確かつ柔軟に応答して伸びやかな生活空間をつくり出している点が評価された。</p>	
	 <p>©上田宏</p>	